

# 昭和49年度 和歌山県文化奨励賞

たか ぎ たけ お  
高 城 武 夫

住 所：和歌山県和歌山市

出 身 地：和歌山県

生 年：明治42年

## ◎業績及び経歴

昭和2年和歌山中学卒業後、昭和5年京都大学で天文学を修業、以来一貫してこの道に精進されてきた。

昭和12年大阪市立電気科学館天文部主任、昭和31年から同45年の間、大阪人工衛星観測本部事務局長をつとめ対米連絡事務を担当された。

昭和34年には、和歌山市鷹匠町に私費で天文館を建設、開館以来15年、利用者は延十万人といわれる。

主として学校団体や天文クラブの人達が来館、星座天球投映による教材の学習や望遠鏡による観測法の指導などの学習を受けている。

また、各地の科学館建設の企画相談なども多く明石天文科学館をはじめ数館におよんでいる。

そのほか西日本各地の学校での観測指導や講義をされる一方、天文教具の考案なども約20種にもおよんでいる。

著書には「プラネタリウムの話」「星の世界」「天文教具」などで、氏は、約40年にわたり天文教育一すじに活躍されている。